

# 防災企業連合 関西そなえ隊 第18回定例会&懇親会 出席リスト

■※・・・隊員(幹事メンバー含む)  
■敬称略・申込み順

2017/2/9現在

No.	所属	役職	氏名	参加形態	定例会	懇親会	金額	事業・活動等内容	備考
1	RCCJapan株式会社	CEO	相島 昭彦 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	防災用品の販売。	
2	株式会社ENT	代表取締役社長	柳井 豪 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	平成17年から通信業界をメインに人材派遣・人材紹介・アウトソーシング業務を、中心に活動しております。	
3	株式会社ENT	取締役	平井 道雄 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	平成17年から通信業界をメインに人材派遣・人材紹介・アウトソーシング業務を、中心に活動しております。	
4	大阪府立支援学校PTA協議会OB会		湯井 恵美子 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	府立支援学校等部卒業後の進路の整備、福祉待遇の改善など、障がい児者とその家族の要望をまとめ、行政機関や関係施設等へ要望を伝える窓口として活動。他に、支援学校PTAでの防災研究会、避難所開設訓練など。	
5	株式会社ネスト・ジャパン	広報・営業統括本部長	下出谷 良治 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	防災・救命用品の企画製造販売	
6	人と防災未来センター	企画ディレクター	平林 英二 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	国内外の災害 による被害の軽減に貢献する施設。防災・減災に関する様々な情報を発信する。	
7	山本化学工業株式会社	専務取締役	山本 見大 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	医療機器、放射線遮蔽素材及びウェア、ダイビング及びウインドサーフィン用ウェットスーツ素材、メディカル用及びスポーツ用サポーター素材、ハイオーバー素材などの製造。	
8	一般社団法人プラスワン防災	代表理事	坂本 真理 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	女性の視点をかいた新しい防災のご提案	
9	初前田機械株式会社	代表取締役	前田 博	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	
10	初前田機械株式会社		高野 遼	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	
11	日本防災士会(京都府支部)	防災士	前川 良栄 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	防災士。京都府宇治市在住。元近畿地区的教育校PTA会長、全国的救済役員、宇治支援学校の防災アドバイザー、地区の民生委員。	
12	乃亜フレンドリーネットワーク	代表	田中 実 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	経営コンサルタント (経営管理・リスクマネジメント、事業継続・防災管理・コンプライアスマネジメント)	領収書:法人名
13	株式会社タカオカ	取締役営業部長	笠井 文廣 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	ダンボール製造メーカー	領収書:法人名
14	初株式会社アスカカンパニー	新規営業部門 リーダー	武田 真也	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	領収書:法人名
15	初株式会社アスカカンパニー	新規営業部門 リーダー	竹田 幹	一般	2,000	3,500	5,500	確認中	領収書:法人名
16	株式会社そごう・西武 西武八尾店	施設安全管理担当課長	中島 恵昭 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	株式会社セブン&アイホールディングスのグループ会社として、百貨店事業(そごう8店舗、西武13店舗)、法人外務部(防災商品事業、ユニフォーム、セルフレジプロモーション、ギフト、記念品等)、専門店ビジネスを展開。	
17	初全大阪魚蛋白事業協同組合	代表理事	林 靖晃	一般	2,000	3,500	5,500	魚の調理副産物「魚あら」リサイクルを通じ、水産資源の有効的な活用に向けております。食育イベント「ごこばの朝市」への出展など様々な取り組みを行い、平成28年度「大阪市環境表彰」を受賞いたしました。	下出谷様ご紹介。(加田様より申込み)
18	NPO法人くらしと生活環境を守る会	副理事長	山中 清任 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	地域住民のくらしと生活環境を守る事業に取り組み、河川の浄化対策・緑化事業・高齢者対策に力を置いている。	
19	NPO法人くらしと生活環境を守る会	理事	高田 不二雄 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	地域住民のくらしと生活環境を守る事業に取り組み、河川の浄化対策・緑化事業・高齢者対策に力を置いている。	
20	—	防災士	樹田 育代 ※	隊員	1,000	3,500	4,500		
21	人と防災未来センター	企画担当	森口 和香子 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	国内外の災害 による被害の軽減に貢献する施設。防災・減災に関する様々な情報を発信する。	
22	株式会社エクスプラス 災害研究所	所長	伊永 勉 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	27年度の災害研究所では、東市の災害対策本部図上訓練17、市町自主防災避難訓練と避難所運営訓練19、防災講演会49件を実施。大阪府中央市場の防災計画策定、新大阪駅周辺帰宅困難者対策策定、福岡県児童施設防災マニュアルガイドライン策定を行い、公立大学防災センター連携会議メンバーとして、全国公立大学の防災の教科書作成と講義の運営、人材バンク形成に関わっています。	
23	株式会社エクスプラス 災害研究所	主任	川下 明子	一般	2,000	3,500	5,500	27年度の災害研究所では、東市の災害対策本部図上訓練17、市町自主防災避難訓練と避難所運営訓練19、防災講演会49件を実施。大阪府中央市場の防災計画策定、新大阪駅周辺帰宅困難者対策策定、福岡県児童施設防災マニュアルガイドライン策定を行い、公立大学防災センター連携会議メンバーとして、全国公立大学の防災の教科書作成と講義の運営、人材バンク形成に関わっています。	
24		気象予報士	片平 敦			3,500	3,500		懇親会のみ参加のため、当日配布リストには掲載しません。
25	三菱製紙販売株式会社	大阪支店大阪営業課長 阿部 一雄	吉野 公博 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	三菱製紙(株)の洋紙販売代理店です。最近様々な商材を販売しております防災用品の取扱いもあります。	
26	チーム・アイ・ジャパン	共同代表	ノノ町 一男	一般	2,000	3,500	5,500	防災・減災の地域支援活動。	
27	株式会社Jプロデュース	プロデューサー	板澤 達男 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	企業様をはじめ、地方創生・インバウンドなどの地域交流分野で、商品・サービス・地域の魅力を伝える仕事をしています。	

## 本日のファシリテーター

No.	所属	氏名	参加形態	定例会	懇親会	金額	事業・活動等内容	備考	
28	株式会社メビウスLink	代表取締役	浦川 健一 ※	隊員	1,000	3,500	4,500	国土強靱化基本法に基づく内閣府認証制度「レジリエンス認証」取得支援、BOP策定支援、防災セミナー等。	

## 本日の講師

No.	所属	氏名	参加形態	定例会	懇親会	金額	プロフィール	備考
29	株式会社安信	代表取締役 一般建築士・防災士 松井 秀一				0	株式会社安信 代表取締役 一般建築士、防災士昭和45年 神戸生まれ平成7年 阪神・淡路大震災で被災。建築設計の道に進み、東京で一般建築士事務所を営む。平成23年、東日本大震災で6ヶ月間、宮城県でのボランティア活動に従事。その後東京で新築化推進条例の制定に伴い、数多くの民間の建物の耐震調査をおこなう。その後民間の建物の耐震化推進を目的とした「耐震化推進センター」を設立。奈良県の「小型シェルター」の企画・開発をおこなう。平成28年、株式会社安信を設立。小型シェルターとして日本の耐震市場を開拓する製品として新聞・TVでも話題に。各地で防災セミナー等をおこない現在に至る。	領収書:「防災企業連合 関西そなえ隊」
30	一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会	レジリエンス認証普及啓発本部長 荒井 富美雄				0	一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会レジリエンス認証普及啓発本部長、NPO法人事業継続推進機構監事、一般社団法人レジリエンス協会 常務理事、神奈川県出身。2006年から企業の事業継続マネジメント(BCM)に取り組む。東日本大震災ではグループ会社の協力を得て、被災地支援として物資の輸送や、岩手・宮城県の復興支援活動等を実施。人とのつながりが一番大切な事と同時に「事業継続(BC)がないに違いない」事を目の当たりにし「27、大規模災害に遭っても事業を継続する企業の方々の経路を多くサポートした。これからの進むべきは地域社会および各企業のレジリエンスを高める事と考え、現職を推進。著書に「世界に連がる危機対応(日本規格協会)林孝男・危機対応標準化研究会(共著)。	領収書:「防災企業連合 関西そなえ隊」

TOTAL人数 29 30  
TOTAL金額 34,000 105,000 139,000

↑講師2名の懇親会費用7,000円はそなえ隊経費より支出します。(TOTAL金額に含んでいます。)

収入(a)	
定例会	34,000
懇親会	105,000
懇親会キャンセル料	0
合計	139,000
支出(b)	
懇親会費	105,000
賛会運営費	0
合計	105,000
そなえ隊収入	
(a)-(b)	34,000

講師分はそなえ隊経費より支出